坂元小だより

鹿児島市立坂元小学校
学　校　だ　よ　り
令和８年１０月号
発行責任者：岩下修一

～やってみよう 頑張ってみよう みんなが笑顔の坂元小～

心と体の調子を整え、実り多き「スポーツの秋」へ

坂元小学校　校長　岩下　修一

朝夕の風に涼しさが感じられ、花壇の秋桜が風に揺れ、いよいよ実りの秋がやってまいりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に心温まるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、秋といえば「スポーツの秋」「運動の秋」です。心地よい秋晴れのもと、緑色に染まった校庭の芝の上で、子どもたちは体を伸び伸びと動かし、いきいきとした笑顔を見せてくれています。10月25日に開催予定の運動会は、子どもたちが目標に向かって力を合わせ、やり遂げる喜びを味わう絶好の機会です。

ところで、この「スポーツの秋」を存分に楽しむために、そして日頃の学びや運動でもてる力をしっかりと発揮するために、欠かせない土台があります。それが「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとする基本的生活習慣です。規則正しい生活リズムは、身体の発育だけでなく、集中力や情緒の安定にも深く関わっています。十分に睡眠をとってすっきりと目覚め朝ごはんを食べて身体と脳にエネルギーを補給することで、子どもたちは一日を元気いっぱいにスタートすることができます。万全のコンディションで秋の行事に臨むためにも、ご家庭での生活リズムの確立に、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、こうした日々の健康的な習慣づくりや学びの場において、大切にしたいのが「先見（せんけん：先を見通すこと）」の視点です。「これをやり遂げるために、今どんな準備が必要だろう」「明日元気に過ごすために、今夜はどんな準備をしたらいいだろう」と、少し先の自分の姿や行動を予測して主体的に行動する力は、変化の激しい現代社会を生き抜くためにとても重要な姿勢です。行事に向けた取組や日々の生活を通じて、子どもたちが「先を見通して自ら考えて動く」喜びや実感を得られるよう、学校とご家庭が一体となって温かく見守り、背中を押していきたいと考えております。

【ＡＩが作製した「先見」のイラスト】
子どもに付けさせたい能力です。

伸び盛りの坂元っ子たちが、この秋の学びや体験を通して心身ともに一回り大きく成長できるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

＊裏面もあります。